

## 第384回 昭和大学学士会例会 (医学部会主催)

日時 2022年7月2日(土) 13:00~16:00  
場所 昭和大学4号館 301号教室, 302号教室  
担当 顕微解剖学, 臨床病理診断学, リウマチ・膠原病内科学,  
消化器内科学, 血液内科学, 臨床感染症学,  
呼吸器外科学, リハビリテーション医学, 精神医学

### 研究紹介講演

#### 1. 認知機能障害に注目してみえてくる Parkinson病の病理・病態

昭和大学医学部内科学講座 (脳神経内科学部門)  
村上 秀友

Parkinson病(PD)は認知機能障害を伴うが、脳の前方を責任病巣とする遂行機能障害、後方を責任病巣とする視空間認知機能障害、記憶(遅延再生)の障害が特徴的である。これまでに前方系の障害はドパミン作動性で病初期に顕著であること、後方系の障害はAlzheimer病(AD)型の病理も関与しPDの病期と共に進行する可能性が指摘されている。近年、特発性REM睡眠期行動障害(iRBD)がPDのprodromal期(神経系に病理学的変化が始まっているが運動症状は未発症の時期)として注目されているが、既にPDと同様の認知機能障害がみられる。また、脳脊髄液の $\alpha$ -シヌクレイン( $\alpha$ -S)レベルは健常人からiRBDを経てPDに至る過程で低下することも示され、この低下は $\alpha$ -Sの細胞内への凝集、すなわちLewy小体病理の形成を反映することが指摘されている。われわれは未投薬・初発のPD患者で脳脊髄液の $\alpha$ -Sレベルの低下に伴い遂行機能が悪化していることを示したが、遂行機能障害はLewy小体病理を背景とすると考えられる。また、既報告のレビューを行ったところ、脳脊髄液の $\alpha$ -Sレベルの上昇とともに後方系の認知機能障害が悪化していた。すなわち、後方系の認知機能障害はLewy小体病理よりもAD型病理を背景とすることを支持する。このようにPDの認知機能障害をドメイン別に評価することがPDの病理・病態の考

察に有用である。

#### 2. 白血病の異常と移植のダイナミクス

昭和大学医学部内科学講座 (血液内科学部門)  
服部 憲路

白血病は半世紀以上前まで不治の病と認識されていたが、医療の目覚ましい進歩により現在は治療可能な疾患となっている。これまで多剤併用化学療法、造血幹細胞移植、分子標的治療薬、近年ではCAR-T療法を含む免疫細胞療法などさまざまな治療法が見出されている。特に慢性骨髄性白血病(CML)は分子標的治療薬の登場により、現在は外来通院しながら治療可能となっている。しかし、急性骨髄性白血病(AML)の標準的治療法は未だ多剤併用化学療法が主体であり、ここ20年変わっていない。それはAMLがheterogeneousな疾患群であることと密接に関係しており、CMLよりも病態は遥かに複雑である。ここ20年は次世代シーケンサーによりAMLにおける遺伝子異常の全貌が明らかにされ、ようやく治療法において新たな進展の兆しをみせてきているが、heterogeneousな疾患であるがゆえ課題も多い。このような背景から現在でもAMLに対して唯一治療をもたらす根拠的治療は造血幹細胞移植となっている。造血幹細胞移植は約半世紀前から行われており、抗腫瘍効果をもたらす大きな括りで最も古い免疫細胞療法であるとも言える。その造血幹細胞移植においても移植片対宿主病などの移植後合併症による治療関連死が約30%であり、未だ改善の余地が残されている。こうした白血病の病態解明や治療の変遷の中で今まで取り組んできた研究の一端を紹介する。

一般演題

1. 上部尿路感染症患児から分離された基質特異性拡張型βラクタマーゼ (ESBL) 産生大腸菌の酵素型と非カルバペネム系抗菌薬の感受性に関する検討

- 1) 昭和大学医学部小児科学講座
  - 2) 昭和大学江東豊洲病院こどもセンター
  - 3) 昭和大学薬学部臨床薬学講座薬物治療学部門
  - 4) 昭和大学大学院保健医療学研究科
  - 5) 昭和医療技術専門学校
- 佐々木郁哉<sup>1)</sup>, 阿部 祥英<sup>2)</sup>  
大根麻梨奈<sup>1)</sup>, 金澤 建<sup>2)</sup>  
松橋 一彦<sup>2)</sup>, 里 美貴<sup>3)</sup>  
安原 努<sup>4)</sup>, 福地 邦彦<sup>5)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

2. 鶏卵アレルギーの耐性獲得の診断法についての前向き観察研究

- 昭和大学医学部小児科学講座
- 本多 愛子, 今井 孝成  
大川 恵, 高木 俊敬  
岡田 祐樹, 神谷 太郎

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

3. 食物アレルギー児のいじめ被害経験

- 昭和大学医学部小児科学講座
- 國上 千紘, 今井 孝成  
山下 恒聖, 大川 恵  
高木 俊敬, 本多 愛子  
岡田 祐樹, 前田 麻由  
神谷 太郎

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

4. 尿中・呼気中・体臭中の揮発性分子検出機による肺がん診断の実現可能性の検討

- 1) 昭和大学医学部内科学講座 (腫瘍内科学部門)
  - 2) 昭和大学臨床薬理研究所臨床腫瘍診断学部門
  - 3) 昭和大学臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学部門
- 石黒 智之<sup>1)</sup>, 鶴井 敏光<sup>1)</sup>  
平澤 優弥<sup>1)</sup>, 大熊遼太郎<sup>1)</sup>  
有泉 裕嗣<sup>1)</sup>, 久保田祐太郎<sup>1)</sup>  
堀池 篤<sup>1)</sup>, 和田 聡<sup>2)</sup>  
吉村 清<sup>3)</sup>, 角田 卓也<sup>1)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

5. 著明な胆嚢腫大を認めた川崎病の一男児例

- 昭和大学江東豊洲病院こどもセンター
- 伊従 朱音, 山口 将基  
唐渡 諒, 金澤 建  
阿部 祥英

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

6. 姉の尿検査異常を契機に診断されたシスチン尿症の姉妹例

- 1) 昭和大学医学部
  - 2) 昭和大学医学部小児科学講座 (小児内科学部門)
  - 3) 昭和大学江東豊洲病院こどもセンター
- 村山佳那恵<sup>1)</sup>, 岩中 悠真<sup>2)</sup>  
阿部 祥英<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

7. チオプロニンによりネフローゼ症候群をきたしたシスチン尿症の一女子例

- 昭和大学江東豊洲病院こどもセンター
- 岩中 悠真, 阿部 祥英

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

8. 続発性偽性低アルドステロン症を呈した複雑性尿路感染症の乳児例

- <sup>1)</sup> 昭和大学江東豊洲病院  
<sup>2)</sup> 昭和大学江東豊洲病院こどもセンター  
岡本 佳奈<sup>1)</sup>, 山口 将基<sup>2)</sup>  
金澤 建<sup>2)</sup>, 唐渡 諒<sup>2)</sup>  
伊従 朱音<sup>2)</sup>, 阿部 祥英<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

9. 血液透析患者におけるレニン・アンジオテンシン系 (RAS) 阻害薬使用と心血管イベント (CVE) との関連  
～ LANDMARK 研究のサブ解析より～

- <sup>1)</sup> 昭和大学大学院医学研究科内科系内科学 (腎臓内科学分野) 専攻  
<sup>2)</sup> 昭和大学横浜市北部病院内科  
<sup>3)</sup> 昭和大学医学部医学教育学講座  
齋藤 佳範<sup>1,2)</sup>, 加藤 雅典<sup>2)</sup>  
竹島亜希子<sup>2)</sup>, 山本 真寛<sup>2)</sup>  
伊藤 英利<sup>2)</sup>, 緒方 浩顕<sup>2,3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

10. Fibroblast growth factor 23 は酢酸デオキシコルチコステロン塩高血圧性マウスにおいてビタミン D 代謝障害を介して心筋線維化を促進する

- <sup>1)</sup> 昭和大学大学院医学研究科内科系内科学 (腎臓内科学分野) 専攻  
<sup>2)</sup> 昭和大学医学部内科学講座 (腎臓内科学部門)  
<sup>3)</sup> 昭和大学横浜市北部病院内科  
<sup>4)</sup> 昭和大学藤が丘病院腎臓内科  
齋藤 友広<sup>1,2)</sup>, 溝渕 正英<sup>2)</sup>  
加藤 憲<sup>2)</sup>, 緒方 浩顕<sup>3)</sup>  
小岩 文彦<sup>4)</sup>, 本田 浩一<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

*Lab Invest.* in press.

11. 熊本機能病院における切断肢 (指趾) 再接着術と二次的再建手術

- <sup>1)</sup> 昭和大学大学院医学研究科外科系形成外科学専攻  
<sup>2)</sup> 熊本機能病院救急科  
<sup>3)</sup> 熊本機能病院整形外科  
<sup>4)</sup> 熊本機能病院形成外科  
<sup>5)</sup> 昭和大学藤が丘病院形成外科  
<sup>6)</sup> 昭和大学医学部形成外科学講座  
米満弘一郎<sup>1,2)</sup>, 中島 英親<sup>3)</sup>  
小藺喜久夫<sup>4)</sup>, 田邊 毅<sup>4)</sup>  
角谷 徳芳<sup>5)</sup>, 門松 香一<sup>6)</sup>

【発表内容掲載論文】

昭和学士会誌, 2023; 掲載予定

12. 閉経後女性の母指 CM 関節症に対する関節形成術前後の手根管面積の検討

- <sup>1)</sup> 昭和大学大学院医学研究科外科系整形外科専攻  
<sup>2)</sup> 昭和大学江東豊洲病院整形外科  
<sup>3)</sup> 昭和大学横浜市北部病院整形外科  
<sup>4)</sup> 昭和大学医学部整形外科講座  
久保田 豊<sup>1,2)</sup>, 川崎 恵吉<sup>3)</sup>  
稲垣 克記<sup>4)</sup>

【発表内容掲載論文】

*J Hand Surg Asian Pac Vol.* in press.

13. 頸動脈・頭蓋内ステントの遮断・切断実験—ステントトラブルに対する外科治療に備えて—

- <sup>1)</sup> 昭和大学大学院医学研究科外科系脳神経外科学専攻  
<sup>2)</sup> 昭和大学医学部脳神経外科学講座  
新井晋太郎<sup>1,2)</sup>, 水谷 徹<sup>2)</sup>  
杉山 達也<sup>2)</sup>, 鷺見 賢司<sup>2)</sup>  
松本 政輝<sup>2)</sup>, 奥村 浩隆<sup>2)</sup>  
清水 克悦<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

*World Neurosurg.* 2020;133:e739-e744.

14. 自閉スペクトラム症 (ASD) と注意欠如多動性障害 (ADHD) の臨床的類似性に関する予備的研究

- 1) 昭和大学大学院医学研究科内科系精神医学専攻
  - 2) 昭和大学医学部精神医学講座
  - 3) 昭和大学病院附属東病院精神神経科
  - 4) 昭和大学附属烏山病院精神科
- 中川 茜里<sup>1,2,3)</sup>, 林 若穂<sup>2,4)</sup>  
西尾 崇志<sup>2,4)</sup>, 花輪 洋一<sup>2,4)</sup>  
青柳 啓介<sup>2,3)</sup>, 岡島 由佳<sup>2,3)</sup>  
岩波 明<sup>2,3,4)</sup>

【発表内容掲載論文】

*Neuropsychopharmacol Rep.* 2021;41:237-241.

15. 加齢と認知機能低下の関係には左海馬と左上前頭回の萎縮が介在する

- 1) 昭和大学大学院医学研究科生理系生理学 (生体調節機能学分野) 専攻
  - 2) 昭和大学医学部生理学講座 (生体調節機能学部門)
  - 3) 昭和大学保健医療学部保健医療学教育学
  - 4) 昭和大学医学部内科学講座 (脳神経内科学部門)
  - 5) 昭和大学医学部眼科学講座
  - 6) 金沢大学医薬保健研究域医学系脳老化・神経病態学脳神経内科学
- 石代優美香<sup>1,2,4)</sup>, 本間 元康<sup>2)</sup>  
政岡 ゆり<sup>2)</sup>, 吉川 輝<sup>2,3)</sup>  
飯塚奈都子<sup>2,4)</sup>, 久保田怜美<sup>2,4)</sup>  
和田 清花<sup>2,5)</sup>, 内田 有希<sup>2)</sup>  
上條翔太郎<sup>2)</sup>, 矢野 怜<sup>4)</sup>  
小野賢二郎<sup>6)</sup>, 泉崎 雅彦<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

*BMC Neurosci.* 2021;22:75.

16. マウス熱中症モデルを用いた熱中症後の遅発性小脳失調の検討

- 1) 昭和大学大学院医学研究科生理系解剖学 (顕微解剖学分野) 専攻
  - 2) 昭和大学医学部解剖学講座 (顕微解剖学部門)
  - 3) 昭和大学医学部救急・災害医学講座
  - 4) 東京薬科大学薬学部機能形態学教室
- 中村 元保<sup>1,2)</sup>, 宮本 和幸<sup>2,3)</sup>  
大滝 博和<sup>2,4)</sup>, 島田 拓哉<sup>2)</sup>  
柳澤 薫<sup>2)</sup>, 山荷 大貴<sup>2)</sup>  
鈴木 恵輔<sup>2)</sup>, 土肥 謙二<sup>3)</sup>  
本田 一穂<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

*Sci Rep.* 2022;12:10598.

17. ハンナ型間質性膀胱炎モデルラットに対する抑肝散の抗酸化作用と鎮痛作用

- 1) 昭和大学大学院医学研究科生理系生理学 (生体制御学分野) 専攻
  - 2) 昭和大学医学部泌尿器科学講座
  - 3) 昭和大学医学部生理学講座 (生体制御学部門)
- 井上 達貴<sup>1,2)</sup>, 塚田 愛<sup>3)</sup>  
角川 義樹<sup>1,2)</sup>, 前田 佳子<sup>2)</sup>  
深貝 隆志<sup>2)</sup>, 小川 良雄<sup>2)</sup>  
砂川 正隆<sup>1,3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

18. 日本における COVID-19 患者の SARS-CoV-2 IgM および IgG 産生の長期追跡調査

- 1) 昭和大学大学院医学研究科内科系内科学（呼吸器アレルギー内科学分野）専攻
- 2) 昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科
- 3) 昭和大学江東豊洲病院内科
- 4) 昭和大学藤が丘病院呼吸器内科
- 5) 昭和大学横浜市北部病院呼吸器内科
- 6) 昭和大学病院感染症内科  
松永 智宏<sup>1,2)</sup>, 大田 進<sup>2)</sup>  
山口 史博<sup>4)</sup>, 阪倉 俊介<sup>4)</sup>  
安部 貴志<sup>4)</sup>, 鈴木 浩介<sup>5)</sup>  
柿内 祐介<sup>5)</sup>, 黒田 佑介<sup>4)</sup>  
桑原 直太<sup>3)</sup>, 三國 肇子<sup>2)</sup>  
河原 朋子<sup>2)</sup>, 宇野 知輝<sup>2)</sup>  
内田 嘉隆<sup>2)</sup>, 木村 友之<sup>2)</sup>  
福田 陽佑<sup>2)</sup>, 神野 恵美<sup>2)</sup>  
平井 邦朗<sup>2)</sup>, 宮田 祐人<sup>2)</sup>  
岸野 康成<sup>2)</sup>, 井上 英樹<sup>2)</sup>  
本間 哲也<sup>2)</sup>, 山本 真弓<sup>2)</sup>  
楠本壮二郎<sup>2)</sup>, 鈴木慎太郎<sup>2)</sup>  
田中 明彦<sup>2)</sup>, 時松 一成<sup>6)</sup>  
相良 博典<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

*Showa Univ J Med Sci.* 2023; in press

19. ヘリコバクターピロリ菌除菌前後における口臭値変化：単施設研究

- 1) 昭和大学大学院医学研究科内科系内科学（消化器内科学分野）専攻
- 2) 昭和大学横浜市北部病院消化器センター
- 3) 工藤胃腸内科クリニック  
工藤 由比<sup>1,2,3)</sup>, 工藤 進英<sup>2)</sup>  
宮地 英行<sup>2)</sup>, 一政 克朗<sup>2)</sup>  
小川 悠史<sup>2)</sup>, 神山 勇太<sup>2)</sup>  
櫻井 達也<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

*J Gastroenterol Hepatol.* 2022;37:928-932.

20. 中間リスク前立腺癌に対するホルモン療法併用密封小線源永久挿入治療の有効性

- 1) 昭和大学大学院医学研究科外科系泌尿器科学専攻
- 2) 昭和大学医学部泌尿器科学講座
- 3) 昭和大学医学部放射線医学講座（放射線治療学部門）  
西村 公太<sup>1,2)</sup>, 深貝 隆志<sup>2)</sup>  
押野見和彦<sup>2)</sup>, 森田 將<sup>2)</sup>  
玉岡 容<sup>2)</sup>, 鄭 有珍<sup>2)</sup>  
川村 杏樹<sup>2)</sup>, 麦田 稔貴<sup>2)</sup>  
角川 義樹<sup>2)</sup>, 井上 達貴<sup>2)</sup>  
平山 貴大<sup>2)</sup>, 山岸 元基<sup>2)</sup>  
中神 義弘<sup>2)</sup>, 前田 佳子<sup>2)</sup>  
森田 順<sup>2)</sup>, 七条 武志<sup>2)</sup>  
豊福 康介<sup>3)</sup>, 新谷 暁史<sup>3)</sup>  
小林 玲<sup>3)</sup>, 加藤 正子<sup>3)</sup>  
師田まどか<sup>3)</sup>, 伊藤 芳紀<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

21. 発見時より 10 年以内に negative colonoscopy（治療対象病変なし）であった大腸癌の臨床病理学的特徴

- 1) 昭和大学大学院医学研究科内科系内科学（消化器内科学分野）専攻
- 2) 昭和大学横浜市北部病院消化器センター
- 3) 福島赤十字病院消化器内科  
児玉 健太<sup>1,2,3)</sup>, 宮地 英行<sup>2)</sup>  
若村 邦彦<sup>2)</sup>, 林 武雅<sup>2)</sup>  
石田 文生<sup>2)</sup>, 工藤 進英<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

*Endosc Int Open.* 2021;9:E1472-E1479.

22. 超拡大内視鏡を用い腺腔面積に着目した  
大腸 Sessile Serrated Adenoma/Polyp  
と過形成ポリープの鑑別診断

- 1) 昭和大学院医学研究科内科系内科学（消化器内科学分野）専攻
- 2) 昭和大学横浜市北部病院消化器センター
- 3) 昭和大学病院消化器内科
- 4) 昭和大学江東豊洲病院消化器センター  
小川 悠史<sup>1,2)</sup>, 工藤 進英<sup>2)</sup>  
森 悠一<sup>2)</sup>, 前田 康晴<sup>2)</sup>  
若村 邦彦<sup>2)</sup>, 三澤 将史<sup>2)</sup>  
工藤 豊樹<sup>2)</sup>, 林 武雅<sup>2)</sup>  
宮地 英行<sup>2)</sup>, 片桐 敦<sup>3)</sup>  
石田 文生<sup>2)</sup>, 井上 晴洋<sup>4)</sup>

【発表内容掲載論文】

*Endosc Int Open.* 2017;5:E769-E774.